

技術の発展を重視して、知恵を絞って、大量生産することで、社会に貢献をしていきます。

- 真似のできない 希少性
- 専門性のある 個性
- 独自に考えた 価値
- 商品化による 差別化

提供することにより商品・サービスを十二分にご満足頂ける様考えています。

商品番号の仕組みについて

当社総合カタログは業界関係者以外の方にも、わかりやすく機能的にご利用いただけるよう商品の構成を記号化しております。

商品種類別	商品材質	種別番号	商品仕上げ別
A=一般用タラップ B=塔屋タラップ C=吊環、吊フック、 懸垂幕受金物 E=下水道事業団 F=天井吊物干金物 G=フトン干金物 H=屋上天蓋	0=ステンレス 1=ローレット 2=アルミ 3=アルミダイカスト 4=鉄メッキ (溶融亜鉛、電気亜鉛) 5=ネジ切 6=各種取合せ製品 7=ゴム製品 8=ナイロン・ウレタン 9=部品	寸法 段数 トン数 等	A=アイボリー色 B=バフ研磨、クサリ/アーム式 C=ココア色 D=溶融亜鉛(ドブ)メッキ E=先付用 F=フラットバー H=ヘアライン(HL) J=電気亜鉛(ジंकロ)メッキ K=ダンパー式 L=後付用 M=アルマイト加工 Q=安全ガード R=ローレット U=コ字用 Y=本体プレート

●例えば……一般用タラップ、材質はステンレス、種別番号が22φ×300×300でバフ研磨仕上げの商品番号は

